

〔短報〕 路傍300種学習会会場(上屋久町)のチョウ

福田 晴夫

1986年7月20日、上屋久町宮之浦(上床付近)で「路傍300種に親しむ学習会」が開かれ、盛会であったが、このコースで採集、目撃したチョウ類を記録しておきたい。採集や観察には良いコースで、季節や年をかえて調査すれば面白いだろう。今後またじっくり同じコースを歩く人の参考になれば幸いである。ただし、当日は大勢で歩いた関係上、細かな記録はとれなかったもので、ここに記すのは前日、7月19日(13:30~16:30)のメモである。

調査コース：役場前(13:30)→養鰻場(14:50~15:40)→役場前(16:30)

〔チョウ類〕個体数：多(井), 普通(十), 少(+), 羽の汚損度：新鮮(a)~(b)~大破(c)

- | | | |
|----------------|--------------|--|
| 1. クロセセリ | 1 頭目撃 | 食草はゲットウ、アオノクマタケランと推定、共に多し。 |
| 2. アオスジアゲハ | 井井 (b~c) | 半乾きの養鰻場に大吸水集団がいた(15:30) |
| 3. アゲハチョウ | 十 (a~c) | } 木もれ日のある林間や林縁を飛び、陽地にはあまり出て来なかった。スギ林内の気温が31℃(14:30)であったことから、体温調節の関係かと思われる。 |
| 4. キアゲハ | 十 (b~c) | |
| 5. モンキアゲハ | 十 (b~c) | |
| 6. ナガサキアゲハ | 井 (b~c) | |
| 7. ミヤマカラスアゲハ | + (b~c) | |
| 8. キチョウ | 十 (b) | |
| 9. ツマグロキチョウ | + (b~c) | |
| 10. モンシロチョウ | 十 (a~) | 人家付近の畑地にのみ見られた。 |
| 11. スジグロシロチョウ | 1 頭目撃 | 林間。 |
| 12. ツマベニチョウ | 十 (b~c) | 林間を飛ぶもの多し。訪花植物はヒメヒオウギズイセン。 |
| 13. ウスキシロチョウ | 1 ♀目撃(ギンモン型) | 不活発で林間の樹葉にとまる。 |
| 14. ヤマトシジミ | + (a) | |
| 15. ウラギンシジミ | 1 頭目撃 | |
| 16. ツマグロヒョウモン | 1 ♂目撃(a?) | 養鰻場で見かけたのみ。 |
| 17. スミナガシ | 1 ♀(羽化直後) | 21日にヤマビワ(食樹)近くのとつるで、蛹殻に静止。 |
| 18. リュウキュウムラサキ | 1 ♂〈台湾型〉 | 21日に養鰻場近くの林縁で採集。 |
| 19. ヒメウラナミジャノメ | 十 (b~c) | 林縁のホルトノキで吸蜜。 |
| 20. ヒメジャノメ | 1 頭目撃 | |
| 21. クロコノマチョウ | 終齢幼虫(1頭) | 食草はススキ。 |

おお、イヌビワは多かったが、食痕のついた成葉はなく、イシガケチョウは成虫も幼生期も見られなかった。ここで羽化した新成虫はより高地のイヌビワの新葉を求めて移動したのではないかと思われる。